

平成 26 年 11 月 26 日

各 位

会社名 大同工業株式会社
代表者名 取締役社長 新家 康三
問合せ先 執行役員管理本部長 真田 昌則
(TEL 代表 0761-72-1234)

「平成 26 年度いしかわ次世代産業創造ファンド助成事業」 採択に関するお知らせ

この度、平成 26 年度次世代産業創造支援事業の「炭素繊維（以下 CFRP）」分野において、近年、注目が高まっている熱可塑性炭素繊維複合材料の成形技術に係る当社申請テーマに対して、昨年度に引き続いて採択を受けましたのでお知らせします。本事業を通じた研究開発を継続的に推進していくことにより、中長期的将来に向けた炭素繊維複合材料に係る新規事業基盤の確立を目指すとともに、持続的な低炭素化社会の形成に貢献していきたいと考えています。

1. いしかわ次世代産業創造ファンド事業とは

次世代産業として有望な分野における新製品・新技術開発に対する助成を目的として、石川県産業創出支援機構および石川県が平成 22 年度から設けている全国初の地域独自の基金（総額 300 億円）運用益による助成金制度であり、現在、6 つの事業が運営されています。この度の採択は、6 事業のうち、次世代産業創造支援事業であり、本年度は、「炭素繊維」「エネルギー」「ライフサイエンス」「航空機」が集中支援分野として指定されています。

2. 研究開発テーマに関して

(1) 経緯

近年の地球温暖化問題を背景として、自動車分野等のあらゆる技術テーマで「軽量化」が共通のキーワードになっており、次世代のソリューションとして、CFRP 材料のような軽量新素材を量産に繋げるための革新的な生産技術が求められています。当社では、これまでの事業で保有している技術ノウハウを活用した国内初の成形技術確立を目指して、昨年度の該事業採択に先行して金沢工業大学と連携して取り組んで参りました。

(2) 研究開発の内容

- ・研究開発テーマ名：熱可塑性 CFRP 材料のロールフォーミング連続成形システムの開発
- ・テーマ概要：

近年、熱可塑性 CFRP 材料のプレス成形技術に係る研究開発が多方面でなされていますが、長尺部材の成形には適しておらず、新規の連続成形技術の出現が期待されています。当社では、これまでの事業で保有している連成ロールフォーミング技術等のノウハウを基盤として、熱可塑性 CFRP 材料に適した生産性の高い量産に適した成形技術の確立を目指しており、昨年度の要素技術の研究開発に引き続き、本年度は原型装置の開発を進めて参ります。



成形イメージ図

以 上